

広報ひらつか

昭和57年3月31日 / 毎月15日発行 / 87,000部 / 神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報課 / 〒254 平塚市浅間町9番1号 電話23-1111

市制50周年記念特集号

半世紀を迎えた平塚市



未来へ向けて飛躍

お祝いしよう50周年

四月一日で平塚市は記念すべき五十歳を迎えます。

昭和七年に市制を施行して以来「商工都市」として発展を続けてきましたが、昭和二十年七月十六日大空襲を受け、一夜のうちに全てを失いました。

しかし、戦後の復興はめざましく、戦災復興事業による区画整理など思い切った都市計画を断行しました。昭和二十五年には平塚競輪場を開場し、翌年の夏には第一回七夕まつりも始まり平塚市の発展と紹介に大きく役立ちました。

一方、市町村合併促進の機運にそって、昭和二十九年から大野町ほか七か村と合併、生産地域と住宅地域とをも併せもった近代的な都市へ躍進したのです。

そこで、半世紀を迎えた平塚市を市民のみなさんと一緒にお祝いしようといろいろな事業が計画されています。その中の一つ「市民憲章」などが決まりましたのでお知らせします。

なお、記念式典は、中央公民館の完成する七月一日を中心に行事が予定されています。

市民憲章

【前文】

わたくしたちのまちは、東海道五十三次の一つの宿場として古く知られていましたが、国鉄が開通してから農・漁・商業に工業が加わり、近代的な都市となりました。不幸にして関東大震災と第二次大戦によって打撃を受けましたが、雄々しく立ち直り、今や湘南屈指の都市として発展をつづけております。

北に丹沢、西に富士を仰ぎ、南は相模灘(なだ)に臨み、おだやかな四季、豊かな水など自然の環境にめぐまれています。

このまちを一層住み心地のよい都市に成長させることがわたくしたちの責任です。市制五十周年にあたり、わたくしたち平塚市民の生活指標として、ここに市民憲章を制定します。

【本文】

- 一、わたくしたちは、自然を愛し、秩序をまもり、うるおいのある心を育てます。
- 一、わたくしたちは、心身を鍛え、仕事に励み、明るい家庭を築きます。
- 一、わたくしたちは、地域の行事にすんで参加し、友愛の和を広げます。
- 一、わたくしたちは、心を合わせ、安全なまち、豊かなまちをつくります。
- 一、わたくしたちは、教養を高め、文化をはぐくみ、世界に目を開きます。

市民の花 なでしこ



市民の木 くすのき



